



福岡県地区医師会会長殿

福岡県臨床皮膚科医会会長 野見山朋彦

## 2013年《皮膚の日公開講座》のお知らせ

日本臨床皮膚科医会では11月12日(いいひふ)を“皮膚の日”と設定し、毎年全国各地で種々のイベントを催しております。

福岡県臨床皮膚科医会では平成9年より、毎年市民を対象にした公開講座を開催しています。年々参加者も増えてきました。

本年の《皮膚の日公開講座》は、11月17日(日)に福岡市のアクロス福岡で行います。

今回は、特集《痒い皮膚病》と題し、接触皮膚炎(かぶれ)、蕁麻疹(じんましん)並びに皮脂欠乏性湿疹の講演を予定しております。

ここにあげた疾患は我々皮膚科医が長年に渡り脈々と治療してきた疾患であります。本年のカネボウの美白剤や、数年前から話題になっているお茶石鹸の問題等新たな事件(?)も起きています。さらに近年、インターネット上の誤った情報、百害あって一利無しのような商品に惑わされた人々が数多く見受けられます。そこで今回は、福岡県の大学、病院で活躍中の先生方に、疾患の現状と最先端の治療についての講演をお願いしました。同封のパンフレットを地区の医師会会員の皆様に御配付いただき、多くの患者様に参加を呼び掛けいただくのみならず、各科で開業中の先生方や職員の方々にも広く御参加いただきければ幸甚に存じます。

### 第17回皮膚の日市民公開講座

会 場      アクロス福岡4階 国際会議場

福岡市中央区天神1-1-1 Tel. (092) 725-9107

主 催      福岡県臨床皮膚科医会(日本臨床皮膚科医会福岡県支部)  
入場無料(予約不要)

- 1) 13:00～“接触性皮膚炎(かぶれ)” 山王病院皮膚科部長 久保田由美子先生
- 2) 13:40～“蕁麻疹(じんましん)” 福岡大学医学部皮膚科講師 伊藤宏太郎先生
- 3) 14:20～“皮脂欠乏性湿疹” 浜の町病院皮膚科部長 竹内 聡先生

参加者お問い合わせ先      Tel.(092)651-6210

(西日本皮膚科編集室 月～金9:00～17:00)

# 第17回《皮膚の日》公開講座

日時：2013年11月17日(日)

午後1時～3時

開場：午後0時30分

会場：アクロス福岡4階 国際会議場

福岡市中央区天神1-1-1 Tel. (092) 725-9107

入場無料

## 特集 《痒い皮膚病》

### 1) 13:00 ～ “接触性皮膚炎（かぶれ）”

山王病院皮膚科部長 久保田由美子 先生

ハゼやウルシなどの植物にかぶれることはよく知られています。毛染めや化粧品、消毒薬などがぶれの原因には様々ものがあります。同じものに触れても、かぶれる人とかぶれない人がいるのはなぜでしょう？ かぶれのメカニズム、診断、治療についてお話しします。

### 2) 13:40 ～ “蕁麻疹（じんましん）”

福岡大学医学部皮膚科講師 伊藤宏太郎 先生

蕁麻疹（じんましん）は、よく聞く言葉です。じんましんはどんな病気でしょうか？ どうやって起こるのでしょうか？ アレルギー、ストレス、内臓の病気との関係は？  
じんましんの病態、検査、治療についてお話しします。

### 3) 14:20 ～ “皮脂欠乏性湿疹”

浜の町病院皮膚科部長 竹内 聡 先生

秋風が吹き始めると、脛や腕の皮膚がカサカサしてきて、次第に痒みを伴った皮膚の病気が起こります。皮脂欠乏性湿疹は、我が国で最も多い皮膚病の一つです。その病気の発症には、私達の生活習慣が関係しているようです。皮脂欠乏性湿疹の診断、治療とスキンケアについてお話しします。

お問い合わせ先：

第17回《皮膚の日》公開講座事務局

Tel. 092-651-6210

(月～金 9:00～17:00)

主催：福岡県臨床皮膚科医会  
(日本臨床皮膚科医会福岡県支部)

